

大林先生へ

高浜F C 中学部1期生の芝田でございます。

本日は、大林先生の大変多くの教え子を代表しまして、謹んで哀悼の意をあらわしたいと思います。

まず、私たち、高浜F C 中学部の1期生は、大林先生に、小学5年生から中学3年生までの5年間にわたり、情熱と愛情に満ちた、ご指導を賜りました。

生前の本当に、温かいご指導に対し、あらためてお礼申し上げます。

また、大林先生には、サッカーの指導を通じて、私たちサッカー選手を「少年」から「大人」に成長させていただいたと感謝いたしております。

大林先生は、高浜F C の主に中学部のコーチとして、40年の長きにわたり、ご指導を賜り、本当にお疲れ様でございました。

現在、私や、内藤紀之、石川欽也、斜木、川角一、神谷直人、向井、余語、安井、藤井、稲吉といった卒業生が、大林先生からの「コーチ」としてのご指導やアドバイスのお陰により、小・中学生の選手の指導をしております。

私が、今、指導している小学6年生は、来春4月に中学部の「38期生」として、入部する予定であります。

これまで、大林さんが指導した中学部の卒業生は、F C 名簿を確認したところ、卒業生や現役の中学生を含めると約500人にもなります。大林先生は、これだけ多くの卒業生をお育てになりました。

中には、親子2世代にわたり、大林先生のご指導を受けた選手、卒業生もおります。

また、正月の初蹴りや中1大会等の際には、多くの卒業生が、グラウンドに顔を出すのも、大林さんのお人柄によるものが多分であると思っております。

大林先生、大林先生、見えますか？／ 今日もし山の卒業生、枚方、交野などのサッカー関係者の皆さんが、顔を出してくれていますよ。…

本日、ご出席いただいております卒業生の皆様方も、後ほど、大林先生に感謝の気持ちをお伝えください。

高浜F C は、大林先生のご指導の下、各種大会において、幾度か好成績を収めておりますが、平成元年度に開催されました「第1回全日本ジュニアユース(高円宮杯)」では、全国で、第3位という好成績を収めておられます。

この大会を含む、大林先生のサッカーや特に高浜F Cに対する思いは、F Cのホームページの「高浜F Cの歴史」に掲載されておりますので、一読願いたいと存じます。

今後、大林先生が、私たちコーチや卒業生に教えてくださった「高浜F Cへの思い」を忘れることなく、皆で協力して、高浜F Cを盛り上げていきたいと思っております。

先ほどの「高浜F Cの歴史」の中には、平成8年の高浜F C設立25周年を記念し、大林先生が寄稿された記念誌「フリーキック」が掲載されております。

この「フリーキック」の最後に、大林先生らしく、奥様に対する、お気持ちが、書かれております。

*「愚痴も言わず 好きなだけ、サッカーに没頭させてくれ、現在もそうさせてくれている妻に感謝しつつ……。／

当時から20年が経過いたしました。今も、奥様に対する感謝の気持ちは、全く変わらないでしょう。

最後となりますが、今はただ、大林先生のこれまでのご指導に、心から尊敬と感謝を申し上げ、惜別の言葉といたします。

大林先生、本当に、ありがとうございました。

平成27年11月23日

高浜F C 卒業生 代表 芝田啓二